邑楽町立邑楽南中学校 学校だより

おうなん

令和３年４月２３日(金)
発行　邑楽南中学校
第２号
mail:oramijh@muse.ocn.ne.jp

4月

新たな気持ちで新学期がスタート！

令和３年度が始まって２週間が経ちました。生徒の皆さんは新しい学年やクラスにもう慣れたでしょうか。

すでに、１年生に向けて動画で部活動紹介が行われ、部活動編成もありました。郡春季大会も前半が終了し、今週末には後半戦が行われます。

新たな気持ちで新しいメンバーと新学期がスタートし、コロナ禍ではありますが、今のところ予定されている行事が順調に実施できています。楽しく充実した１年になるよう、最善を尽くしていきますので、よろしくお願いいたします。

学級編成表が貼られた瞬間、遠くから恐る恐る表を確認する２年生　（上）
同じクラスだと分かり、抱き合う３年生（下）

5月の行事予定

日	曜	行事・その他
1	土	
2	日	
3	月	憲法記念日
4	火	みどりの日
5	水	こどもの日
6	木	短縮①~⑥　安全点検日 町教職員研修会
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	朝会　教育実習開始 職員会議　部活動中止
11	火	短縮①~⑤　⑥カット 三者面談(~5/18)
12	水	短縮①~⑤ ⑥カット 集金日
13	木	短縮①②③④⑥　⑤カット
14	金	短縮①②③④⑥　⑤カット
15	土	
16	日	
17	月	短縮①~⑤　⑥カット
18	火	短縮①②③④⑥　⑤カット 尿検査２次(1) 三者面談最終日
19	水	尿検査２次(2) PTA前期集金日
20	木	短縮①~⑥　歯科検診(2) SC来校 JRC登録式(放課後)
21	金	3年実力テスト(1) 鍋田実習生最終日
22	土	
23	日	
24	月	通常①~⑤　⑥カット 校内研修　部活動中止
25	火	2年耳鼻科検診
26	水	
27	木	1,2年通常①~⑥ 3年全国学力・学習状況調査
28	金	1,2年Q-U検査 和田実習生最終日
29	土	
30	日	
31	月	⑥→金④

◆完全下校　18：30

（ただし、三者面談中は16:30）

３年生の修学旅行保護者説明会

４月２０日（火）に３年生とその保護者対象の修学旅行説明会が体育館で行われ、多くの保護者の方々に参加していただきました。今まで、本校は修学旅行で奈良・京都方面を訪れていましたが、昨年度から続く新型コロナの流行を考慮し、関西圏や首都圏を回避した旅行を企画・検討していました。その結果、新型コロナ感染者が比較的少なく、歴史的建造物や観光地が多い金沢市を中心とする北陸方面となりました。

初めての北陸旅行であり、新型コロナ等の対応についても詳しい説明が必要であると考え、３学年主任の黒澤先生の説明に加えて、添乗する日本旅行の方に専門的な説明をしていただきました。予定では、６月１日（火）～３日（木）の２泊３日となります。今後も、コロナの状況を確認しながら、日程や内容の変更・縮小等も視野に入れしつつ、安全な旅行の準備を進めて参ります。

親子で黒澤先生の話を聞く説明会（左）

兼六園の象徴とも言える灯籠（左）
昔の風情漂うひがし茶屋街（下）

子育て&親育て（2）

子育てが難しいと感じるのは、子どもによって性格や特徴等が全く違い、同じように育てても、同じことが通用しない場合があるからです。

例えば、私には２人息子がいますが、幼い頃の食事の様子がとても対照的でした。長男は、食事を口に入れると、もぐもぐ噛んでいるばかりで、なかなか飲み込みませんでした。優雅なフランス料理並に１時間近くかけて食べていました。逆に、二男は早食いで食べるのが大好き。あっという間に自分の分が食べ終わると、ゆっくり食べている長男の食事にそーっと手を伸ばして食べてしまう程でした。この光景を見て、子どもには持って生まれた性格や特徴があると痛感しました。

なかなか食べ終わらない長男にイライラし、「速く食べなさい」と何度怒っても、食べるスピードは変わりませんでした。彼には彼の食べるペースがあり、保育園に間に合うように食べ終わるには、早い時間から食べさせるしかありませんでした。子どもを変える前に、親が変わる必要を感じたエピソードでした。ちなみに、成人になった二人は、相変わらず優雅な長男、早食い次男のままです。

生徒用タブレット端末について

先日、町教委から保護者向けリーフレットが配布されましたが、本校でも生徒用タブレット端末を活用するための教職員研修を進めています。

すでに昨年度末、教職員にはタブレット端末が配布され、各クラスには電子黒板も設置されています。少しずつ、それらを活用した授業が始まっています。生徒用端末が配布されるまでの間、授業で速く文字入力ができるように、朝学習の時間にタイピング練習を始めました。タイピングソフトを使って、ゲーム感覚で楽しみながら速く打てるようにしています。

タブレット配布後は、朝学習の時間に各教科のドリル学習を始めると共に、教科等の特性を生かして授業でもタブレットを活用するなど、工夫をしながら学力向上を目指していきます。